

どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

地すべり防止施設をつくります

地元の声

- ・近年、全国で毎年のように土砂災害のニュースを見て不安です。(地元住民)
- ・もし地すべりが発生したら県道の寸断による孤立が不安です。早く対策を。(地元住民)

事業の概要

- 事業箇所: 藤岡市下日野
- 事業内容: 集水井工 9基、横ボーリング工
- 事業期間: 平成26年度～

※ 集水井(しゅうすいせい)とは、地すべりの原因となる地下水を、井戸を掘って効率的に集水し、安全に排水するものです。

事業前

- ◆ 平成19年の台風の豪雨により地すべりが発生し、市道の擁壁などに被害が発生しました。



市道擁壁のクラック

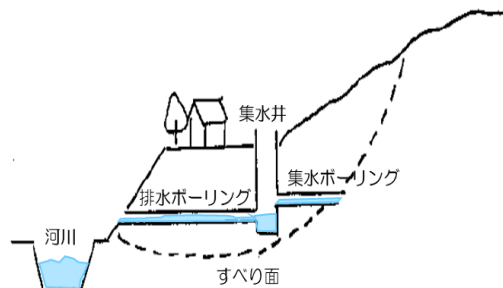


斜面頭部の滑落崖

事業前の状況

事業後

- ◆ 集水井を整備し地下水を排水することで、地すべりによる被害のリスクを軽減します。

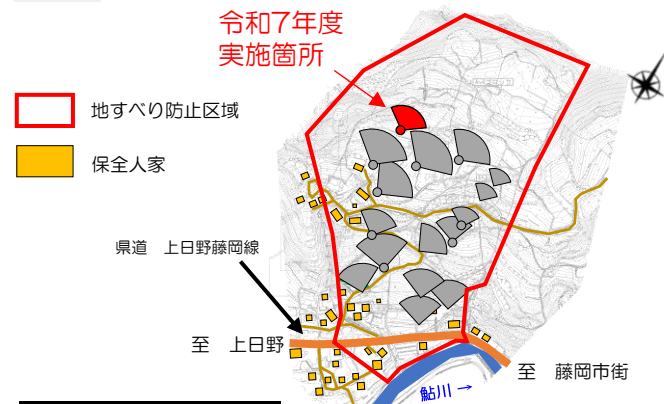


事業後のイメージ

成果を示す項目	実施前
被害を受けるおそれのある人家	29戸
被害を受けるおそれのある迂回路のない道路	1箇所 (上日野藤岡線)

実施後(目標)
0戸
0箇所

事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和7年度も、引き続き地すべりの観測と集水井の工事を実施します。



R6実施箇所の集水井